

鉄道と電気技術

Vol.33 No.3

2022/ 3 月号のご案内

発行日
3/1
TUE申込
締切日
2/2
WED原稿
締切日
2/7
MON

特集 「技術開発・改善」

[鉄道と電気技術 媒体資料]

鉄道における電気技術（電車線路・配車線路・送電線路・変電所・駅所照明設備・信号保安設備・通信設備・電気車両等）の知識（調査・工事・保守・運転等の研究）の普及・改善を図り、進歩発展に寄与しております。

掲載スペース	掲載料金	
	5口未満正会員及び非会員	5口以上会員
後付（1色） 1頁	143,000円（消費税込）	110,000円（消費税込）
	85,800円（消費税込）	66,000円（消費税込）
後付（1色） 1/2頁	171,600円（消費税込）	132,000円（消費税込）

- 発行所：一般社団法人日本鉄道電気技術協会
- 所在地：〒110-0005 東京都台東区上野2-12-20 NDKロータスビル2F
- 編集発行人：中桐 宏樹
- 体裁・頁数：A4、約120頁
- 発行部数：19,300部
- 創刊：昭和22年（改称 昭和62年・平成2年）

- ※断ち切広告（ブリード）は、掲載料金の10%増です。
- ※フルデータ原稿で入稿してください。
- ※イラストレーター・フォトショップCCまで対応。
- ※イラストレーター作成原稿は全てのフォントのアウトライン化。
- ※パワーポイント・ワード・エクセル原稿入稿は、データ変換料金が別途かかります。
- ※広告寸法は、ノンブリード 天地25.5cm×左右18cm
ブリード 天地29.7cm×左右21cm
1/2サイズ 天地12.5cm×左右18cm

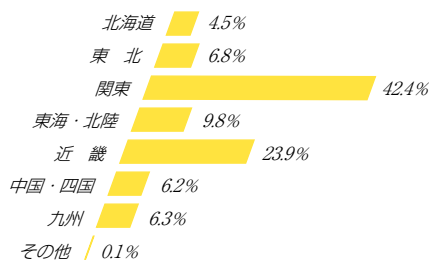
※後付、奥付対向は2C（アイ色）掲載も可能
上記料金の20,000円（税込）加算されます。

※日本鉄道電気技術協会5口以上正会員に対しては、
会員割引いたします。

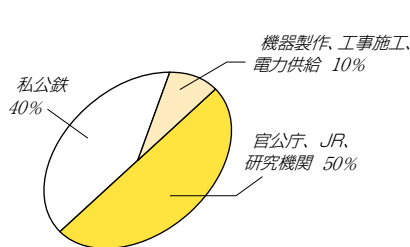
●会員のご案内はこちら
<https://www.rail-e.or.jp/about/membership/admission>

読者分布

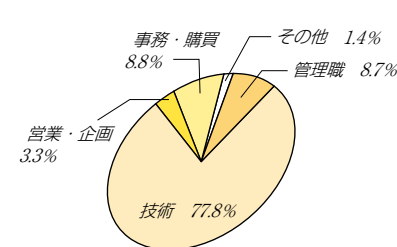
●地域別



●業種別



●職種別



鉄道と電気技術

2022年3月号編集内容

「技術開発・改善」

1. 〔今月のことば〕 鉄道総合研究所 川崎邦弘
2. 〔技術解説〕
電気転てつ機の状態推定手法 鉄道総合研究所
3. 〔技術テーマ〕
障害物検知装置（3DLR）の高機能化（仮） JR東日本
トラフ嵩上げ材（樹脂製）の開発について JR西日本
高機能障害物検知装置の導入（仮） JR東海
鋼管柱塗装装置の開発 JR東日本
踏切AI監視カメラソリューション 山陽電気鉄道 向井 洋
ドローンとIOTの活用 京急電鉄
4. 〔鉄道電気技術賞〕
点制御式ATSにより低コスト化・スリム化を図った自動運転（無人運転）システムの実用化 京三製作所
5. 〔改善・工夫〕
長幹がいし清掃専用ブラシの開発について JR西日本
電車線交差部付近のトロリ線高さおよび引上高さの測定方法改善 阪神電鉄
6. 〔事故・障害〕 京阪電鉄
7. 〔現場だより〕 山陽電気鉄道 向井 洋
8. 〔文献案内〕
9. 〔講座〕
鉄道事業者の電車線路設備（30） 阪神電鉄 西村健一
鉄道車両技術（18） 松岡孝一
10. 〔用語解説〕
レイテンシー 日立製作所
アジャイル開発 JR西日本
POC 東芝
支持物の安全率 小田急電鉄 持田 歩
11. 〔わたしの会社〕 西日本鉄道 黒屋恵一
12. 〔新技術・製品紹介〕 日本電設工業

「鉄道と電気技術」 広告掲載申込書

送付先 **FAX. 03-5542-2077**

申込月日／ 年 月 日

[広告掲載月]

- 1月号 2月号 3月号 4月号 5月号 6月号
 7月号 8月号 9月号 10月号 11月号 12月号

[掲載場所／掲載頁数] ※該当するものにチェックをつけて下さい。

後付

1色 1頁 143,000円 (消費税込) × 頁 円

1色 1/2頁 85,800円 (消費税込) × 頁 円

[広告原稿]

新版 年 月号版 流用 2色掲載原稿

※流用の場合、原稿コピーに何年版流用と明記し、FAX願います。

※原稿作成及び製版代は別途、実費請求させていただきます。

[貴社名]

[御住所]

〒

[担当者名]

[部署名／役職]

TEL.

FAX.

E-mail

[上記に関するお問合わせ先]

株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3 新富ミハマビル6F TEL.03(5542)3366 FAX.03(5542)2077